

# 植野浩三先生著作目録

## 〔著書〕

共著『考古学調査ハンドブック』1 野外編 雄山閣出版 一九八四年一〇

月〔本調査〕、「発掘法」担当

共著『図説発掘が語る日本史』4 近畿編 新人物往来社 一九八五年一二月

〔その他の主要遺跡解説〕担当

共著『論集 武具』学生社 野上丈介編 一九九一年〔特異な小札を配する眉

庇付冑について〕再録

共著『中町史』本篇 兵庫県多可郡中町 一九九一年〔第1章 原始の中町〕、

〔第2節 古代寺院の成立〕担当

共著『地方豪族と畿内政権―運ばれた須恵器は何を語るか 第2回三ツ城古墳

シンポジウム記録集』東広島市教育委員会 一九九六年〔西日本の初

期須恵器〕担当

共著『世界遺産と都市』奈良大学文学部世界遺産コース編 風媒社 二〇〇一

年六月〔アジアの都市 ソウル―歴史ただよう現代都市〕担当

共著『博物館実習マニュアル』全国大学博物館講座協議会西日本部会編 芙蓉

書房出版 二〇〇二年三月〔第7節 史跡・名勝・遺跡〕担当

共著『ヤマト王権と渡来人』大橋信也・花田勝広編 サンライズ出版

二〇〇五年五月〔渡来人と手工業生産の展開―陶器を中心として―

再録）

共著『浄土寺古墳群を考える―敦賀半島周辺の石棚と海の民 美浜町歴史シン

ポジウム記録集2』美浜町教育委員会 二〇〇五年九月〔古墳時代

後期の畿内と北陸〕担当

共著『日本古代史大事典』大和書房 二〇〇六年一月〔ウワナベ古墳〕担当

共著『博物館学事典』全日本博物館学会編 雄山閣 二〇一一年八月〔ガス・

クロマトグラフィ―〕担当

共著『新時代の博物館学』全国博物館学講座協議会西日本部会編 芙蓉書房出

版 二〇一二年三月〔博物館の種類、博物館を支える仕組み、博物館

組織と博物館を支える人々〕、「博物館資料の種類と保存法、人文系の保

存と方法〕、「資料の梱包と運搬方法〕、「人文系博物館における資料保存

の実態と実例〕、「人文系の展示〕担当

## 〔論文〕

〔西日本の初期須恵器―三ツ城古墳の須恵器を中心にして―〕『奈良大学紀要』

第9号 一九八〇年一二月

〔特異な小札を配する眉庇付冑について〕『奈良大学紀要』第10号 一九八一年

三月

〔須恵器甕の製作技術〕『文化財学報』第1集 一九八二年三月

〔須恵器蓋杯の製作技術〕『文化財学報』第2集 一九八三年三月

〔韓式系土器についての予察〕『奈良大学紀要』第12号 一九八三年一二月

〔前方後円墳の築造方法（1）―鳥取県西穂波16号墳を例にして―〕『文化財学

報』第3集 一九八四年三月

「盗掘された天皇陵の実態」『歴史読本』第32巻12号 一九八七年六月

「初期須恵器窯の解釈をめぐって」『文化財学報』第6集 一九八八年三月

「初期須恵器窯の系譜について―大蓮寺窯跡を中心に―」『文化財学報』第

9集 一九九一年三月

「陶邑・大庭寺遺跡と吹田32号窯」『韓式系土器研究』Ⅲ 一九九一年

「日本における初期須恵器生産の開始と展開」『奈良大学紀要』第21号

一九九三年三月

「初期須恵器窯総論―須恵器生産の開始と展開―」『古墳時代における朝鮮系文

物の伝播』第34回埋蔵文化財研究集会 一九九三年八月

「埴輪生産と須恵器工人―奈良県ウワナベ古墳の須恵器を中心に―」『文

化財学報』第11集 一九九三年三月

「古墳時代中期の手工業生産と政治秩序―須恵器生産の展開を中心に―」

『文化財学論集』 一九九四年八月

「兵庫県千種川中・下流域の初期須恵器」『韓式系土器研究』Ⅴ 一九九四年

一〇月

「最古の須恵器型式設定の手続き」『文化財学報』第13集 一九九五年三月

「堂山古墳群と久米田古墳群出土須恵器の検討」『文化財学報』第14集

一九九六年三月

「区画溝と周溝墓―滋賀県五村遺跡の調査成果をもとに―」『文化財学報』第15

集 一九九七年三月

「5世紀後半代から6世紀前半代における須恵器生産の拡大」『文化財学報』第

16集 一九九八年三月

「須恵器生産の展開」『中期古墳の展開と変革―5世紀における政治的・社会的

変化の具体相(1)』第44回埋蔵文化財研究集会 一九九八年八月

「頭飾り―櫛への想い」『卑弥呼の宝石箱―ちよつとオシャレな弥生人』大阪府

立弥生文化博物館 一九九八年一〇月

「往生院所蔵の眉庇付冑・短甲について」『岩瀧山往生院六萬寺史』上巻―考古

編 往生院六萬寺 一九九九年五月

「初期須恵器窯跡の構造的特徴」『瓦衣千年―森郁夫先生還暦記念論文集』森郁

夫先生還暦記念論文集刊行会 一九九九年十一月

「大和における須恵器窯跡」『総合研究所所報』第8号 奈良大学総合研究所

二〇〇〇年三月

「大和における須恵器生産の特質」『文化財学報』第18集 二〇〇〇年三月

「TK73型式の再評価―高杯の消長を中心に―」『田辺昭三先生古稀記念論

文集』田辺昭三先生古稀記念の会 二〇〇二年八月

「日韓古代窯跡調査の動向」『総合研究所所報』第11号 奈良大学総合研究所

二〇〇三年三月

「陶邑と渡来人」『日本考古学協会 二〇〇三年度滋賀大会資料集』日本考古学

協会二〇〇三年度滋賀大会実行委員会 二〇〇三年一〇月

「陶邑と渡来人」『日本考古学協会 二〇〇三年度滋賀大会発表資料』

二〇〇三年一〇月 日本考古学協会

「渡来人と手工業生産の展開」『文化財学報』第22集 二〇〇四年三月

「韓国博物館の現状」『総合研究所所報』第13号 奈良大学総合研究所

二〇〇五年三月

「世界遺産と博物館の役割」『文化財学報』第23・24合併集 二〇〇六年三月

「古市・百舌鳥古墳群出土の須恵器」『近畿地方における大型古墳群の基礎的研

究』二〇〇八年三月

「韓国の土器窯集成(1) 京畿道・忠清道編」『文化財学報』第27集

二〇〇九年三月

「馬韓・百済の土器窯と日本須恵器窯の比較研究」『百済研究』第51輯 韓国・忠南大学校百済研究所（韓国文） 二〇一〇年二月

「初期須恵器窯の様相―日韓土器窯の比較検討」『第22回東アジア古代史・考古学研究会交流会（予稿集）』 二〇一〇年一二月

「韓国出土器窯集成（2） 全羅道編」『文化財学報』第31集 二〇一三年三月

「初期須恵器の定式化と日本化―器台の消長を中心にして―」『私の考古学―丹羽佑一先生退任記念論文集』丹羽佑一先生退任記念事業会 二〇一三年一二月

「韓国の土器窯集成（3） 慶尚道編」『文化財学報』第33集 二〇一五年三月

「日韓鉄・土器生産研究の覚書」『故孫明助先生追慕論文集』故孫明助先生追慕論文集刊行委員会 진인진 二〇一五年八月

「日・韓前方後円墳築造方法の覚書―鳥取県晚田山3号墳の再検討をかねて―」『構築と交流の文化史―工樂善通先生傘寿記念論集―』雄山閣 二〇一八年一二月

「陶邑窯・ON四六段階の覚書」『文化財学報』第38集 坂井秀弥先生退職記念論文集 二〇二〇年三月

「陶邑窯・TK二二六型式の覚書」『柳本照男さん古稀記念論集―忘年之交の考古学―』柳本照男さん古稀記念論集刊行会 二〇二〇年一二月

#### 【報告書・翻訳】

「出土遺物」『小梨城跡発掘調査報告書』広島県竹原市・小梨城跡発掘調査団 一九七八年三月

「三保遺跡発掘調査報告書」鳥取県東伯町教育委員会 一九八一年三月

「出土遺物」『大高野遺跡発掘調査概報』東伯町教育委員会 一九八二年三月  
共著『妻波古墓発掘調査報告書』鳥取県大栄町教育委員会 一九八五年三月

「韓式系土器の名称」『韓式系土器出土遺跡の概要 茨田安田遺跡』『韓式系土器研究』Ⅰ 一九八七年二月

共著「多可寺遺跡」『兵庫県史』考古資料編 一九九二年三月  
共著『水上郡埋蔵文化財分布調査報告書』（1）―兵庫県水上郡市島町―兵庫県水上郡教育委員会 一九九四年三月

共著「兵庫郡ボラ山1号墓発掘調査概要報告」『文化財学報』第12集 一九九四年三月

共著『水上郡埋蔵文化財分布調査報告書』（2）―兵庫県水上郡春日町―兵庫県水上郡教育委員会 一九九五年三月

共著『ボラ山・ボラ山―青垣工業団地建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書―』兵庫県青垣町・水上郡教育委員会 一九九五年三月

「第12回大会発表発表をふりかえって―産地―」『日本文化財科学会会報』第30号 一九九五年一〇月

共著「兵庫県見長大歳神社古墳測量調査報告」『文化財学報』第14集 一九九六年三月

共著『水上郡埋蔵文化財分布調査報告書』（3）―兵庫県水上郡柏原町―兵庫県水上郡教育委員会 一九九六年三月

共著『水上郡埋蔵文化財分布調査報告書』（4）―兵庫県水上郡青垣町―兵庫県水上郡教育委員会 一九九七年三月

共著『五村遺跡―いきがいセンター―建設に伴う発掘調査報告書』滋賀県虎姫町教育委員会 一九九七年一月

共著『水上郡埋蔵文化財分布調査報告書』（5）―兵庫県水上郡山南町―兵庫県水上郡教育委員会 一九九八年三月

共訳『金海大成洞古墳群』Ⅰ（慶星大学校博物館研究叢書第4輯 慶星大学校博物館 二〇〇〇年二月）大阪朝鮮考古学研究会 二〇〇一年二月

共著『筑摩東山 上ノ山・菖蒲平窯跡群発掘調査報告』長野県豊科町教育委員会 一九九九年十二月

共著『妻木晩田遺跡―洞ノ原地区・晩田山古墳群発掘調査報告書―』淀江町教育委員会 二〇〇〇年三月

「櫛とその魔力」『第六話 昔のファッションを復元する』泉南市・泉南市教育委員会 二〇〇一年三月

共著『多哥寺遺跡―一九八〇～一九八二年度発掘調査報告書』奈良大学文学部考古学研究室・兵庫県中町教育委員会 二〇〇一年三月

共訳『金海良洞里古墳文化』（東義大学校博物館学術叢書7 東義大学校博物館 二〇〇〇年六月）大阪朝鮮考古学研究会 二〇〇一年八月

共訳『金海大成洞古墳群』Ⅱ（慶星大学校博物館研究叢書 第7輯 慶星大学校博物館 二〇〇〇年六月）大阪朝鮮考古学研究会 二〇〇二年五月

共訳「墳丘墓の認識」『古文化談叢』第54集 二〇〇五年一月 大阪朝鮮考古学研究会（李盛周『韓国上古史學報』第32号 二〇〇〇年所載）

「日本における須恵器生産の開始と渡来人」『全北大学人文大学BK21作業団国際学術大会資料集』二〇〇八年一月

共著『黄泉国へのいざない』奈良大学博物館二〇〇七年冬季企画展 図録 二〇〇八年一月

「日本の窯跡調査法と須恵器研究」『二〇〇八年度第5回埋蔵文化財調査研究員教育資料集』（社）韓国埋蔵文化財調査研究機関協会 二〇〇八年八月

共著『瀬戸古墳群発掘調査報告書』奈良大学文学部考古学研究室 二〇一〇年三月

翻訳『梁山虎溪洞三国時代土器窯の復元と焼成実験』『韓式系土器研究』Ⅻ 二〇一二年八月（韓国・土器窯復元実験研究会『第33回韓国考古学会全国大会』二〇〇九年所載）

「奈良大考古学のあゆみ」『奈良大学法人創立90周年・文化財学科創設35周年記念企画展 発掘された古代国家』奈良大学博物館 二〇一五年三月

共著『縄文から中世の秋篠・山陵』日本考古学協会二〇一五年度奈良大会企画展 図録 二〇一五年一月

#### 【その他】

共著『日本発見』22 古墳の謎 暁教育図書 一九八一年四月（「古墳10の謎」「古墳の歴史」、「略年表」、「ことばの豆知識」、「全国古墳ガイド」、「巨大古墳」担当）

「やきものの源流を追って」『奈良大学通信』第3号 一九八六年十二月

「神武天皇陵―ミサンザイ古墳―」『歴史読本特別増刊事典シリーズ19 天皇陵総覧』新人物往来社 一九九三年七月

「渡来系文物・須恵器の研究と発掘調査」『奈良大学通信』第10号 一九九四年二月

「日本の須恵器と陶質土器」『一九九五年度奈良大学文学部文化財学科海外研修旅行報告』奈良大学文学部文化財学科 一九九六年三月

「文化財学入門 奈良大紙上教室」計20回 新聞連載 毎日新聞奈良版 一九九六～一九九八年

「V&A博物館とその周辺」『一九九七年度奈良大学文学部文化財学科海外研修旅行報告』奈良大学文学部文化財学科 一九九八年三月

「陶器作りの始まり」『奈良大学おもしろミニ講座』（下）二〇〇三年一月

「田辺昭三先生のご逝去を悼む」『考古学ジャーナル』542 二〇〇六年四月

「奈良大学考古学講座 須恵器のいろは」①～⑤『月刊大和路 ならら』二〇一〇年八月号～二〇一二年三月号